コースコード：DO-DOEF
税込価格：176,000円 (税抜価格：160,000円)
日数：2日間

トレーニング内容

DevOpsは複雑な迷路であり、多くのリーダーが挫折しています。多くの企業は、DevOpsの旅に苦戦し、どこから始めればいいのかさえ分からないでいます。各組織には、成功するDevOpsソリューションのエンジニアリングに不可欠な、人、プロセス、テクノロジの多くの層があります。DevOpsは、見積もりを取って簡単に購入できるようなものではありません。それは進化する旅なのです。
このコースでは、リーダーや実務者が実行できるDevOpsエンジニアリングのさまざまな側面を説明します。DevOps FoundationではDevOpsの概要を説明していますが、このコースではエンジニアリングの観点から導入プロセスを詳しく見ていきます。DevOpsのエンジニアリングの主要な側面について深く掘り下げる内容となっています。DevOpsの旅には、エンジニアリングのアプローチが不可欠です。このコースでは、DevOpsソリューションを成功させるために必要な、技術的な観点からの知識、原則、実践の基礎を学びます。
このコースは、DevOpsエンジニアリング・ファンデーション試験の合格を目指す学習者に適しています。

ここに注目!!

このコースは、DevOpsの基本原則の短いレビューで始まり、DevOpsの実装に移行していきます。このコースはエンジニアリングの観点から設計されており、他のフレームワーク、テクノロジー、アプリケーション設計プラクティス、継続的統合プラクティス、継続的デリバリとデプロイメント、継続的テスト、弾力性のあるインフラストラクチャ、モニタリング、メトリクス、観測性、ガバナンス、人的側面、DevOpsエンジニアリングの将来のトレンドなどとの関係におけるDevOpsなどのトピックをカバーします。

ワンポイントアドバイス

日本語での実施に向けて現在準備中です。時期につきましては、お問い合わせください。

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

DevOps Engineering Foundationコースの対象者は、以下のようなエンジニアリングや技術的な実践に携わる人たちです。

- DevOpsプラクティスのオーナーやプロセス設計者
- DevOpsの仕組みを理解することに興味がある開発者、QAエンジニア、管理職
- エンジニアリングやプロセスの改善を統括する従業員および管理職
- プロセス改善とDevOpsの取り組みを通じて顧客を指導するコンサルタント
- 以下のいずれかの責任者

・プロセス関連の要件管理
・プロセスの効率性と有効性の確保
・プロセスの価値の最大化

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

DevOpsプロセスやアジャイルにある程度精通していることが望ましい。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

DevOps Engineering Foundation の学習目標には、以下の理解が含まれます。

・DevOpsソリューションのエンジニアリング方法
・DevOpsテクノロジー
・アプリケーションアーキテクチャー
・継続的インテグレーション
・継続的なテスト
・エフェメラルな弾力性のあるインフラストラクチャ
・継続的デリバリーとデプロイメント
・メトリクス、モニタリング、オブザバビリティ、ガバナンス
・デブオプスヒューマン
・今後の動向

アウトライン

・DevOpsエンジニアリング入門

・DevOpsの基礎
・原則とプラクティス
・関連するフレームワーク
・パフォーマンスとベネフィット

・DevOpsテクノロジー

・ソースとアーティファクトの管理
・CI/CDパイプライン
・ツールおよびツールチェイン
・アプリケーションリリース自動化
・バリューストリームマネジメント

・アプリケーションアーキテクチャと継続的インテグレーション
・アプリケーションアーキテクチャー
・コンテナ
・継続的インテグレーション

・継続的テスト
・CTのテネット

・テストの作成とTDD
・テストの高速化
・テスト結果
・テスト管理
・テスト環境の管理

・エフェメラルな弾力性のあるインフラストラクチャ
・仮想とクラウド
・コンフィギュレーション管理
・IaC (Infrastructure as Code)
・コンテナ・オーケストレーション
・GitOps

・継続的デリバリーとデプロイメント
・継続的デリバリーとデプロイメント
・リリース自動化
・デプロイメント戦略

・メトリクス、モニタリング、オブザーバビリティ、ガバナン ス
・DevOpsメトリクス
・モニタリング
・オブザーバビリティ
・ガバナンス

・DevOpsエンジニアリングヒューマン
・文化
・チームトポロジー
・継続的な学習
・今後のDevOpsのトレンド

DevOps Institute認定資格試験の受験について
受講者様のご希望の日時(各自で設定可能 ※受験バウチャーの有効期間内後日、職場や自宅などから各自でご受験いただけます)
受験申込方法およびバウチャー有効期限につきましては、受講者ポータルでお知らせいたします。
DOIの試験は、PeopleCert社によって実施されます。
サンプルペーパーと試験は、Foundation v3.10に基づいています。